

平成26年度 総務部 施策展開方針 報告書

1. まちづくり政策(総務部関係分)

政策 04 安全 ・ 安心	政策展開の方向性																																		
	交通安全や防犯活動の推進、生活衛生環境や冬期生活環境の充実などを通じて安全で快適な社会環境を築いていくとともに、地域防災力の向上や消防・救急体制の充実を図ることにより、災害に強く、だれもが末永く安心して暮らせるまちづくりを進めます。																																		
	平成26年度の取組状況報告 (前年度の取組内容や成果指標の動向・分析を踏まえて、基本方針の進捗状況を記載)																																		
	04-02 地域防災力の向上																																		
	<ul style="list-style-type: none"> ・指定避難所をはじめとする公共施設の耐震化の推進のため、小中学校等の改築に合わせた防災備蓄庫の整備により、避難所等の耐震化と備蓄機能整備を進めています。平成26年度は、第二小学校の耐震化・防災備蓄庫の整備が完了し、重点事業の進捗状況を示す「備蓄計画に対する充足率」は、61%となりました。 ・災害時の即応体制や市の災害対応全般に係る組織体制強化のため、職員を対象とした災害図上訓練等を通して災害時に必要な対応を取れるよう取り組んでいます。平成26年度は、採用5年目・10年目等の中堅職員を対象とした災害研修を行うなど防災意識の醸成を図りました。今後も継続した取組を進めていきます。 ・自主防災組織等による避難所運営訓練等の防災訓練を促進しながら、災害時における市民の安全確保と指定避難所の運営機能の向上を図っています。平成26年度から年次的な訓練計画により4自主防災組織(全43自治会)で避難所運営訓練を実施したところ。今後は、訓練未実施の地区解消を目指し取組を進めていきます。 ・市が中心となって開催する訓練等のほか、平成26年度は、22の自治会や団体が主催する訓練・講話に協力し、約1,200名の市民の防災意識の高揚に向けた啓発を行うことができました。 																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>政策の成果指標</th> <th>単位</th> <th>(初期値)</th> <th>H26年度</th> <th>H27年度</th> <th>H28年度</th> <th>目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>安全で衛生的な生活環境が整っていると思う市民割合</td> <td>%</td> <td>78.2</td> <td>79.3</td> <td></td> <td></td> <td>↗</td> </tr> <tr> <td>災害対策が充実し安心と思う市民割合</td> <td>%</td> <td>52.1</td> <td>50.7</td> <td></td> <td></td> <td>↗</td> </tr> <tr> <td>消防・救急活動に満足している市民割合</td> <td>%</td> <td>89.5</td> <td>93.1</td> <td></td> <td></td> <td>↗</td> </tr> </tbody> </table>							政策の成果指標	単位	(初期値)	H26年度	H27年度	H28年度	目標	安全で衛生的な生活環境が整っていると思う市民割合	%	78.2	79.3			↗	災害対策が充実し安心と思う市民割合	%	52.1	50.7			↗	消防・救急活動に満足している市民割合	%	89.5	93.1			↗
	政策の成果指標	単位	(初期値)	H26年度	H27年度	H28年度	目標																												
	安全で衛生的な生活環境が整っていると思う市民割合	%	78.2	79.3			↗																												
	災害対策が充実し安心と思う市民割合	%	52.1	50.7			↗																												
	消防・救急活動に満足している市民割合	%	89.5	93.1			↗																												
総務部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況																																			
<table border="1"> <tbody> <tr> <td>「災害対応物品整備事業」 備蓄計画に対する充足率(災害用毛布)</td> <td>%</td> <td>51</td> <td>61</td> <td></td> <td></td> <td>↗</td> </tr> <tr> <td>「地域防災力向上支援事業」 防災訓練・セミナー等参加人数</td> <td>人</td> <td>11,630</td> <td>14,085</td> <td></td> <td></td> <td>↗</td> </tr> </tbody> </table>							「災害対応物品整備事業」 備蓄計画に対する充足率(災害用毛布)	%	51	61			↗	「地域防災力向上支援事業」 防災訓練・セミナー等参加人数	人	11,630	14,085			↗															
「災害対応物品整備事業」 備蓄計画に対する充足率(災害用毛布)	%	51	61			↗																													
「地域防災力向上支援事業」 防災訓練・セミナー等参加人数	人	11,630	14,085			↗																													

政策 09 計 画 推 進	政策展開の方向性							
	効率的な行政サービスの執行と健全な財政の確保により、市の基礎自治体としての機能を充実させ、自主・自立の市政運営を推進します。また、市政の透明性を確保するとともに、市民と市の情報共有を図るため、広報広聴の充実を図り、情報公開や個人情報保護制度を適正に運用します。 さらに、男女共同参画による市政運営を推進するために、男女平等意識の醸成に努めます。							
	平成26年度 of 取組状況報告 （前年度の取組内容や成果指標の動向・分析を踏まえて、基本方針の進捗状況を記載）							
	09-01 自主・自立の市政運営の推進							
	・平成26年度の研修については、「政策課題に的確に対応するための、政策形成能力の養成」、「行政運営を円滑に行うマネジメント能力の育成及び熟達支援」、「技術や知識の継承を含めた、公務遂行能力の向上」の3つを重点項目として実施した結果、予定していた参加者数は概ね確保できたほか、受講者アンケートでは公務能力の向上に役立つと回答した割合も概ね高いことから、一定の効果を果たと考えられます。また、組織体制については、毎年度実施している各部ヒアリング等により、各部の状況や行政需要を確認し、効率的な体制構築を行いました。							
	政策の成果指標		単位	(初期値)	H26年度	H27年度	H28年度	目標
	市政運営に満足している市民割合		%	64.7	59.4			↗
	行政情報の共有化を感じる市民割合		%	72.7	65.8			↗
	男女が平等だと思う市民割合		%	48.7	44.3			↗
	総務部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況							
「職員研修事業」 研修参加者延べ人数		人	518	483			→	

2. えべつ未来戦略(総務部関係分)

戦 略	■戦略プロジェクト 「関連事業」(担当課)
戦 略 1 とものつくる協働のまちづくり	
戦 略 2 えべつの将来を創る産業活性化	■2C 雇用の創出と人材育成の支援 「市内大学等インターンシップ事業」(職員課)
戦 略 3 次世代に向けた住みよいえべつづくり	
戦 略 4 えべつの魅力発信シティプロモート	■4A ニーズにあわせた効果的な情報発信 「ふるさと納税普及促進事業」(契約管財課)

3. 総務部の資源

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
歳出予算額 (千円)	一般会計 (A)	17,110,461				
	基本財産基金 運用会計 (B)	331,707				
	合計 (A+B)	17,442,168				
正職員人件費 (千円)	人工 (a)	120.95				
	平均単価 (b)	7,853				
	人件費 (a×b)	949,820				
総 額		18,391,988				